

DX推進活動のご紹介

2022.11.14



長野県産業振興機構
NICE

(公財) 長野県産業振興機構について

長野県産業振興機構 All Rights Reserved.



長野県産業振興機構

NICE

**公益財団法人
長野県産業振興機構**

N agano
I ndustrial and
C ommercial
E ncouragement organization



**R4.4.1
合併**

**公益財団法人
長野県テクノ財団**

**公益財団法人
長野県中小企業振興センター**

長野県産業振興機構 <NICE> 主な事業

長野県産業振興機構 All Rights Reserved.

長野県の中小企業・小規模事業者のみならずへ
経営上のお悩み

経営・技術 売上拡大 IT活用 経営改善
融資資金 設備投資 販路開拓 海外展開

よろずで
解決
しよう!!

中小企業・小規模事業者の方なら
無料で何度でもご利用いただけます。

長野県よろず支援拠点

あらゆる経営のお悩みに対応する公的相談窓口です。

 相談を したい	 販路開拓・ 拡大を したい	 人材育成を したい
 助成金・ 補助金を 活用したい	 開発を したい	 展示会・ 商談会を 活用したい
 ITの導入・ 活用を したい	 海外展開を したい	 経営改善・ 事業承継 したい

私たちは
関係セクションが一体となって
一貫した支援をいたします。

長野県内の企業の皆様が抱える
様々な課題の解決に向け
チームで支援します。



コーディネーター・専門家相談

相談内容に応じて、
コーディネーター、専門家や各事業の担当職員が、
経営・技術・IT・創業・資金・販売拡大等の
それぞれの専門分野でご相談に対応します。



販路拡大・海外展開

国内外における新市場開拓や販路開拓等を
支援するとともに、産学官連携による
技術的成果や製品のPRを支援します。



企業再生・経営改善・事業承継

外部専門家との連携により、
企業再生や事業承継・後継者不在による
事業継続等の課題解決を支援します。



産学官交流

フォーラム・シンポジウム等の開催、
県内産業支援機関の連携促進など、
皆様を繋げる中心に
長野県産業振興機構があります。



セミナー・講習会

新技術・新製品開発等を促進するとともに、
企業の経営課題解決力、マーケティング力、
営業力等の向上を目指し、
経営・技術分野を担う人材の育成を支援します。

長野県産業振興機構 <NICE> 8つの事業

長野県産業振興機構 All Rights Reserved.

1. 相談支援事業

県内企業が抱えるさまざまな経営課題や研究開発課題等について、職員・コーディネータ等がその課題解決のための相談に応じます。

2. 産学官交流事業

研究成果等を県内企業の技術革新と新たな産業創出へとつなげるため、産学官金など様々なセクターとのネットワークの構築やフォーラム・シンポジウム等を開催します。

3. 新産業創出・経営革新事業

産業イノベーションにつながりうる研究開発プロジェクトへの支援、研究会等を開催します。また、経営基盤強化や経営革新、創業等を支援します。

4. 共同研究等推進事業

産業の高度化を支援するため、大規模な産学官共同研究開発事業の企画・運営や、提案公募制度を活用した産学官共同研究開発プロジェクトの企画、実施をサポートします。

5. マーケティング支援事業

国内外における新市場開拓や販路開拓等を支援するとともに、産学官連携による技術的成果や製品をPRする事業を行います。

6. 人材育成事業

新技術・新製品開発等を促進するとともに、企業の経営課題解決力、マーケティング力、営業力等の向上を目指し、経営・技術分野を担う人材の育成を支援します。

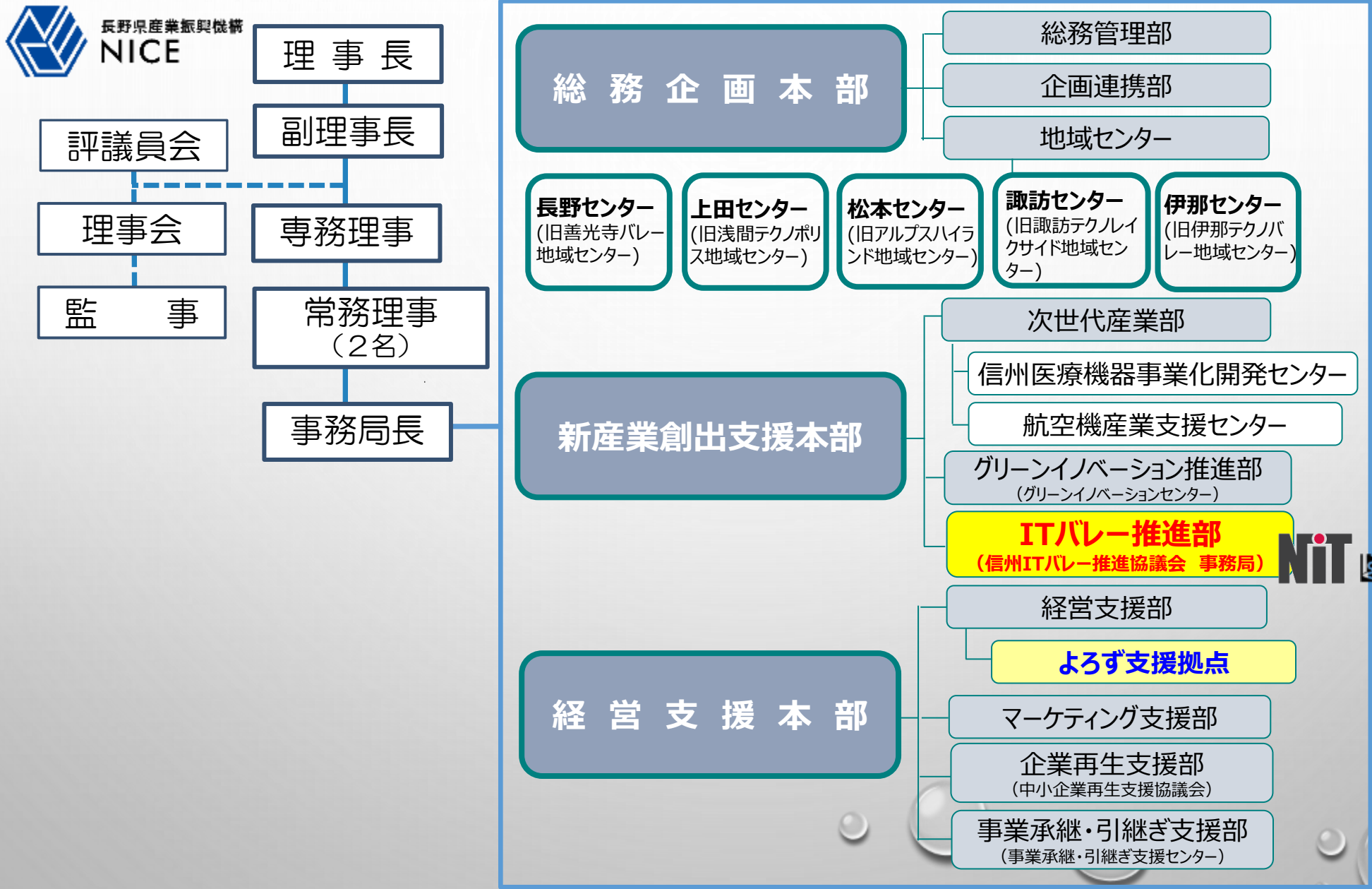
7. 企業再生・事業承継支援事業

経営改善計画の策定を支援するとともに外部専門家との連携により事業再生を支援します。また、後継者への引継ぎや後継者不在による継続等の課題解決に向けた支援を行います。

8. 広報等事業

企業支援施策や産学官連携に関するタイムリーな情報等を収集し、ホームページやメールマガジン等で発信します。

長野県産業振興機構 <NICE> 組織体制



信州ITバレー構想が 目指すもの

- 1 快適な住環境と暮らしやすさ、首都圏・中京圏・北越地域との結節点に位置する長野県の地理的メリットを活かして、Society5.0時代のデジタル社会を担うIT人材・IT企業を集積させること
- 2 産学官が連携しITビジネスの創出を促すエコシステムを構築し、長野県の産業の中核を担うものづくり産業等すべての産業のDX（デジタルトランスフォーメーション）推進や高度化を加速すること

推進
目標

IT産業の売上高を首都圏レベルに

1,507万円 (2017年) → **2,000万円** (2025年)

※従業員あたりの売上高

AI・IoT等導入率を5割に

9.4% (2018年度) → **50.0%** (2021年度)

※長野県景気動向調査対象企業

参考
指標

IT事業所数の増加

474カ所 (2017年) → **700カ所** (2025年)



2019年
9月策定

～Society5.0時代における地方創生～
長野県産業イノベーション推進協議会

産学官連携によるコレクティブ・インパクト（協働効果）を
創出する推進体制として信州ITバレー推進協議会
Nagano Information Technology Council（略称:NIT）を設置



産業界



IT事業団体



産業支援機関



大学等



自治体・国等

設置



長野県産業振興機構
NICE

信州ITバレー構想推進体制 (R4現在)

① ITビジネス創出・誘発

課題：県内IT企業の高度化（開発型への転換）
目標：売上高2,000万円、IT事業所数700カ所

信州ITバレー推進協議会（NIT）

産学官連携によるコレクティブ・インパクト創出

顧問



安藤国威氏
県立大学理事長

会長



山浦愛幸氏
県経営者協会
名誉会長

NITプロジェクト
マネージャー



小林一真
(NTT)
<事務局>

NISA

構成団体 71社



スタートアップ支援



NICOLLOP

構成団体 40社超

産学官 5 2 機関

NiIT

信州ITバレー推進協議会



② 産業DX推進

課題：IT技術を担う人材の不足
目標：AI・IoT等導入率 50.0%



IoT事業化
プロデューサー



相馬功氏

産業DX
コーディネータ



西村元男氏



角田孝氏

IoT Acceleration
Nagano pref Lab

IPA

③ 人材育成・確保

課題：Top人材、DX化を推進する人材の不足
目標：デジタルコア人材の確保



田中 清氏



小林 一樹氏



信州大学

IT人材・IT産業の集積に向けた **エコシステムを形成**

- ① IT企業の開発力向上やビジネス創出支援の強化
- ② 全ての産業のDX推進によるIT企業活躍の場づくり
- ③ 県内でグローバルに活躍するIT人材の育成・誘致・定着

新たな価値創出・技術革新

を促進

NIT事務局内に「**AI・IoT等先端技術利活用支援拠点**」を設置



- 令和元年度から長野県が設置する専門機関：
県内のあらゆる産業分野の事業者を対象に、
AI・IoT、RPA等を活用した生産性向上を支援
- IPAから地方版IoT推進ラボとして全国18ある拠点の一つとして指定

「**産業DXコーディネータ**」を配置し、ユーザ企業におけるデジタル
技術活用支援、産業DXに係る相談対応等を実施

推進目標

AI、IoT等導入率を
5割に引き上げる

長野県景気動向調査対象企業

9.4%

平成30年度(2018年度)調査



50.0%

令和3年度(2021年度)目標値

産業DX
コーディネータ



The poster is titled "デジタルによる業務の革新・改善 産業DX" (Innovation and Improvement of Business by Digital - Industry DX). It features the NICE logo and the text "コーディネーターにご相談ください" (Please consult with the coordinator). Below this, it lists various digital technologies and their benefits: "デジタル技術による新たな製品・サービスの開発、AIやIoT等による生産効率化、事務処理の自動化、セキュリティ、テレワーク、デジタル化に向けた補助金の活用など、デジタルによる経営強化に関するさまざまな相談に対応します。自治体や産業支援機関が主催するデジタル化に関するセミナー開催などのご相談にも対応しています。"

A red box highlights the text: "デジタルによる業務革新 生産効率化、自動処理 テレワーク...etc お気軽に相談ください" (Digital business innovation, production efficiency, automatic processing, telework...etc, please consult easily). An arrow points from this box to a section titled "ご相談申し込みはこちらからどうぞ" (Please apply for consultation from here), which includes a QR code and the contact information: "相談お申込みフォーム ▶ <https://dx.nice-o.or.jp/form> 電話 026-217-1635 Fax 026-226-8838 Eメール dx@nice-o.or.jp".

At the bottom, it mentions "公益財団法人長野県産業振興機構 IT/ITe推進部内 〒380-0928 長野市若里1-18-1 長野県工業技術総合センター3階 電話番号: 026-217-1635 (受付時間: 平日 8:30~17:15) メール: dx@nice-o.or.jp". It also includes a note about a website: "webサイトはこちら 補助金や研修会などの情報もあります" (The website is here, there is also information about subsidies and seminars) and a QR code for the website. The bottom right corner features the "IoT Acceleration Nagano pref Lab" logo.

“実際の製造現場”をモデルに 実践的なIoT導入を学ぶ

- IoTの基礎を学ぶ座学
- モデル企業の製造現場を確認・ヒアリング
- 課題を整理して、IoT導入の提案書を作成
- モデル企業の経営層にプレゼン提案

- ✓ 即戦力となる社内IT人材の輩出
- ✓ モデル企業のデジタル活用推進

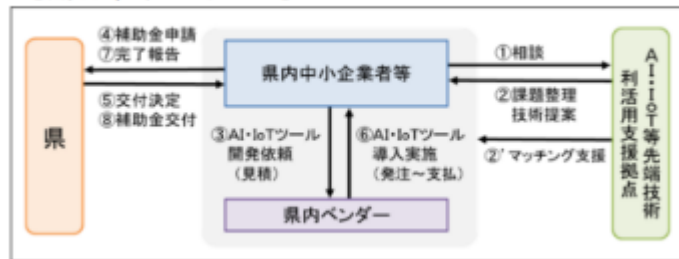




4. 補助事業の申請支援 ～R3まで

「AI・IoT等先端技術活用DX推進事業」
申請事業者への課題整理・デジタル技術提案、
ITベンダー紹介などの支援（ユーザ企業向け）

【補助事業スキーム】



【主な補助実績（R3）】

案件所在	事業名
(佐久市)	製造工場の設備稼働の遠隔見える化
(岡谷市)	水道栓自動開閉制御システム
(長野市)	生産状況・品質状況の可視化
(上田市)	自動潤滑装置の遠隔監視制御システム
(上田市)	金属・非鉄の検出を行う機器bT化
(諏訪市)	組立ラインの先行DX推進
(原村)	プレス機利用状況の遠隔監視システム
(飯田市)	塗装ラインの安全・安心・スマート化
(須坂市)	フリーズドライ工程のbT活用

統合

コンソーシアム活用型ITビジネス創出支援事業（IT企業向け）

対象者

補助限度額

補助率

県内IT中小企業

500万円

1/2 以内

対象経費：システム開発に要する経費
(人件費、消耗品費 等)

産学官連携コンソーシアムを活用した共創による
革新的なITシステム開発を支援

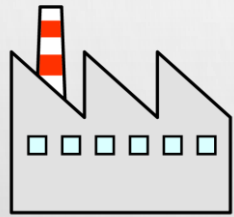
産業DX
コーディネータNIT
コーディネータ
マネージャー宮澤秀直
(元日本IBM)

令和4年度は 事業費総額 5,000万円で
強力に県内でのITビジネス創出を後押し

ニューノーマル対応
(非接触、遠隔、押印廃止 等)地域課題解決
(医療、福祉、交通 等)産業DX
(ものづくり、農業、林業 等)

SELVA 有限会社セルバ

事業：電気めっき、無電解めっき



品質を左右するから、
過剰に水を使ってしまいがち



多数あるバルブの操作、水が出
っぱなしになっていることも

光熱水費がすごい
んだけど、ITで何
とかならない？

水質・水量のデータ
が遠隔で時系列&
リアルタイムで収集
可能に

IoT Acceleration Nagano pref Lab

- ✓ まずは、現場見て
みましょう。
- ✓ 節水なら比較的
簡単にできそうですよ。



システム開発をマッチング



SALTYS TER
株式会社 ソルティスター



電導度センサー



電磁バルブの
自動制御



・従業員の開閉作業負担の軽減

・不要な水排出も解消 **20～40%の水量削減**を実現

コンソーシアム活用型ITビジネス創出支援事業（R3実績）

事業者	システム開発テーマ名	テーマ	所在
株式会社 イーエムアイ・ラボ	スマート農業DXに向けた圃場一元管理アプリ (EMI-LAB Connected AGRI field System) の開発	産業DX	富士見町
株式会社 AB.do	Webサービスによる高付加価値スケール付与 及び歪み補正システムの開発	自治体DX	長野市
キッセイコムテック 株式会社	AI活用による生産設備の稼働監視及び異常 停止原因が分析可能なIoTプラットフォームの 開発	産業DX	松本市
有限会社 ジンステップリ サーチ	SaaS型ハサップ管理システム「ベスト！ハサッ プ」の普及	産業DX	白馬村
株式会社 ソルティスター	リアルタイム分析&RDB/KVSのハイブリッド DBエンジンの開発	産業DX	塩尻市
株式会社 TOSYS	スポーツ振興・観光産業活性化を実現する 自動撮影オンラインレッスンシステム	地域課題解 決	長野市
マリモ電子工業 株式会社	忌避効果の持続可能なエッジコンピューティング AI鳥害防止システム	産業DX	上田市
株式会社 ヤマテン	山岳気象予報の高度化と情報活用サービス 機能の向上	地域課題解 決	茅野市
株式会社 雪雲	ニューノーマルに対応したVR教育システムの 開発	ニューノーマル 対応	長野市
株式会社 ロゴス	介護サービス情報のクラウド管理および捺印 廃止WEBアプリケーション	ニューノーマル 対応 他	長野市

NITホームページ：紹介動画
<https://nagano-it.jp/>



NIT Channel

NITチャンネル



コンソーシアム活用型ITビジネス創
出支援事業 事業報告会



コンソーシアム活用型ITビジネス創
出支援事業成果事例「Webサービス
による高付加価値スケール付与及
び歪み補正システムの開発」【株式会
社AB.do】



コンソーシアム活用型ITビジネス創
出支援事業成果事例「スポーツ振
興・観光産業活性化を実現する自動
撮影オンラインレッスンシステム」
【株式会社TOSYS】



コンソーシアム活用型ITビジネス創
出支援事業成果事例「介護サービス
情報のクラウド管理および捺印廃止
WEBアプリケーション」【株式会
社ロゴス】



コンソーシアム活用型ITビジネス創
出支援事業成果事例「AI活用による
生産設備の稼働監視及び異常停止原
因が分析可能なIoTプラットフォーム
」【キッセイコムテック株式会
社】



コンソーシアム活用型ITビジネス創
出支援事業成果事例「山岳気象予報
の高度化と情報活用サービス機能の
向上」【株式会社ヤマテン】



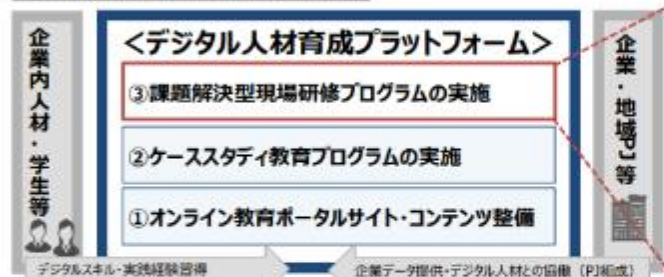
信州ITバレー推進協議会PV 【IT協
力で拓く長野県産業の新時代】

5. 現場研修プログラム候補の案件組成事業（国委託事業）

国が構築した「デジタル人材育成プラットフォーム」に参加する研修生が、実際の企業が抱える現場課題を デジタル技術で解決する演習を行うため、県内企業を選定し、実習テーマの整備などを通じて案件組成を行う事業

- 課題解決型現場研修プログラム（以下、「現場研修プログラム」とは、デジタル人材育成プラットフォームにおける①でベーススキル習得、②でDX疑似経験学習をした人材が、より実践的な能力の習得を目指し、**実際に企業が抱える課題の解決取組に参画することで、実践的にデジタル技術の実装方法を学ぶプログラムのこと。**
- 本事業では、**（１）このデジタル人材と協働する中小企業（以下、「協働候補企業」）を発掘し、（２）デジタル人材が実践的なデジタル技術を学ぶための現場研修プログラムを組成するために必要な情報を収集する。**

■デジタル人材育成プラットフォーム



■現場研修プログラムの概要



■AIQuest※の受講生と企業のプロジェクト例

	取組内容の概要	成果
事例① 小売業での需要予測	スーパーマーケット運営事業者が、過去の売上データや気温等のデータも用い、特定の食料品の売上金額を予測	従来、各店舗ごとに人力で実施していた需要予測作業を本部のAIに集約することによる工数削減を実現。
事例② 製造業での需要予測	部品製造事業者が、取引先から受ける内示(数カ月後の発注数の概算通知)について、過去データから内示の入りを予測し、将来の受注量を精緻に予測	対象とした製品の多くで、需要予測の精度が向上。 AIによる予測と実際の発注数の誤差が、内示と実際の発注数の誤差の半分以下となったケースも存在

※データを用いて、企業の課題を解決できる人材を育成するため、令和2年度以降、実施中。
【参考】中小企業とAI人材の協働による課題解決事例（AI Quest協働事例）
https://www.meti.go.jp/policy/it_policy/jinzai/Collaboration.pdf

■本事業での実施内容（仕様書から抜粋）

- 地域企業に対する現場研修プログラム概要説明及び協働候補企業の発掘
地域企業に対して現場研修プログラムの事業概要について説明し（例：説明会の場を設け不特定多数に呼び掛ける、日頃付き合いのある企業のうち関心のおりそうな企業へ個別に呼び掛ける等）、協働候補企業を発掘する。
- 協働候補企業に対する現場研修プログラムの案件組成
（１）の実施により発掘した協働候補企業に対し、個別にヒアリングを実施し、現場研修プログラムの組成に必要な情報を備社ごとに整理する。
- 現場研修プログラムによりデジタル人材と協働する企業リストの作成及び協働候補企業と令和4年度当初予算「地域デジタル人材育成・確保推進事業」の受託事業者の初回面談の調整
（２）でヒアリングした結果を、企業リストの様式に沿って取りまとめる。また、協働候補企業と令和4年度当初予算「地域デジタル人材育成・確保推進事業」の受託事業者の初回面談の場を設定し、必要に応じて協働候補企業選定に当たっての経緯等の案件組成までの過程について説明すること。



現場研修プログラム

マナビDXクエスト
MANABI-DELUXE-QUEST

6. イベント出展・プロモーション



21日金イベントプログラム

信州ITバレー トークショー「ニューノーマル時代のビジネスモデル」 13:00~13:45(ステージ)
【共催】(共催)長野県産業振興機構

聞き手: (一財)長野経済研究所 理事・調査部長 小澤 吉則さん

出演: 株式会社CricketFarm

代表 坪井 大輔さん

株式会社NAVICUS

代表取締役 武内 一矢さん

株式会社Shinonome

代表取締役 CEO 種市 隼兵さん

信州ITバレー構想に共鳴し、様々な分野で活躍する若手経営者に先進的な取組みやその可能性について聞いていただきます。



おわりに

- 長野県産業振興機構では、長野県のIT振興課と連携し「信州ITバレー推進協議会（NIT）」ならびに「長野県IoT推進ラボ」の運営を通じて、**県内すべての産業のDXの推進・高度化**のお手伝いをしています
IT・デジタルが関わらない産業は今やありません お気軽にご相談ください！



(公財) 長野県産業振興機構
次世代産業創出支援本部 ITバレー推進部

026-217-1635
it-valley@nice-o.or.jp



長野県 産業労働部
産業立地・IT振興課

026-235-7198
ritti-it@pref.nagano.lg.jp

